

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
会長 吉田 節美  
幹事 石黒 正則  
会報・雑誌委員長 大 口 弘和

No. 20

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998-99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

## きょうの例会

第786回 平成10年12月22日(火)

難病モンゴル男児支援演奏

馬頭琴 奏者 ハスパートル氏

## 先週の記録

第785回 平成10年12月17日(木) 晴  
年末会員・家族懇親会  
於：名古屋観光ホテル 18:00

### ◆“奉仕の理想”

◆黙 想 ～ モンゴル国に想いを馳せて～

### ◆出席報告

会 員 70(65)名 出 席 57名  
出席率 87.69%  
前々回 12月1日(修正出席率) 100%

◆ビジター数 61名(12/15)

◆ニコボックスは紙面の都合上、次回掲載とさせていただきます。

## 吉田(節)会長挨拶

師走の大変お忙しい所この様に沢山の皆様の御参加をいただき大変有難うございます。新しい年を前にしてこうして皆様と共に一堂に会し一年の無事を語り合う事が出来ます事は大変喜ばしい事でございます。

今年一年を振り返って見ますと、国の内外を問わず大変大きな出来事が頻発し多事多類な一年でございましたがあと僅かでございます。今宵はゆっくり飲み且つ食べていただき一年の憂さをはらい新しい年に、21世紀につなぐ大きな夢を見る可くこの一時を過していただきたいと思ひます。

本日この懇親会を企画設営していただきました伊豫田親睦委員長を始め関係委員の皆様方、そしてこの日の為に1つずつオリジナルのX'masリースをお作り頂いた萩原さん、ほんとうにご苦労様でございました。

また、クラブの中で結成されましたバンドの皆様も今宵のイベントにさぞかし花を添えていただけた事と思ひます。大きな夢と期待を寄せております。

## 石黒幹事報告

1. 次回11時より理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は橋の間にお集まり下さい。

## 年末会員・家族懇親会

## 伊豫田親睦活動委員長より歓迎挨拶

皆さんこんばんわ

大変お忙しい中、年末会員家族懇親会にかくも多くの皆様にご参加頂き、誠にありがとうございます。又、二週にわたりオユンナ児童基金へのご協力を頂き、会員の皆さまはモンゴルの恵まれない子供達にとってサンタクロースのような存在ではないでしょうか。改めてお礼申し上げます。

本日は2部構成となっております、1部ではオユンナのディナーショーを楽しんで頂き、2部に入りまして今年当クラブに誕生しましたクラブバンド、苦節半年の努力を皆様に聴いて頂きます。今年限りかどうかは皆様の拍手にて決まります。又、会員の萩原さんの御協力によりオリジナルクリスマスリースをクラブよりプレゼントとして御用意しました。

今夜は、Heart To Heartの年末会員家族会を大いにお楽しみください。ありがとうございます。

### ◆新入会員紹介

伊豫田親睦活動委員長  
山田 壽勝君 本山 孝君

### ◆ゲスト紹介

伊豫田親睦活動委員長  
モンゴル国大使館 参事官 レンツェンドージグジット氏  
米山奨学生 李 敏 華さん  
米山奨学生('96~97年度) 李 宙 柘さん  
青少年交換学生 ホストファミリー 三由ひろみさん  
青少年交換学生 ホストファミリー 日比野栄子さん  
青少年交換学生 アナ・パウラさん  
青少年交換学生(帰国) 伊藤 正美さん  
青少年交換学生(次年度留学) 浅見 祐佳さん  
青少年交換学生(次年度留学) 日比野修子さん

# 晩 餐 会

いつも仲良く奥様とご一緒にお出でになる方、又、今回はバンドの演奏をするステキなご主人の応援にご家族でおいでいただいた方等122名の参加の中、水野(民)初代会長の“皆様のご健康に乾杯”にて始まり。



プレゼントを持った吉田サンタの登場にチビッコは大喜び!



モンゴルの大草原を思わせる壮大な世界を歌に託しオユンナハスキー・ボイスが“愛よ夢よ”等7曲を熱唱



オユンナ児童基金手渡し



竹内君より花束を

あでやかな着物で参加のアナちゃんも歳末募金に



今夜華々しくデビューの“スーパーチャージャーズ・バンド”♪思い出の渚・おオスザンナ・砂に書いたラブレターを披露



歴代会長・幹事による“聖夜”の合唱

歳末助け合い募金14万円は、中根社会奉仕委員長より、中京テレビ放送の鷺谷君へ手渡されました。小林副会長の“明年もすばらしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます”との閉会挨拶の後、恒例の“手に手つないで”を出席者全員で合唱しお開きとなりました。

◆次回例会（1月5日）新年例会 松楓閣 18：00～